

(法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」)

平成25年度事業報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 ちば経営応援隊

I. 事業の成果

当法人は平成23年に体制ならびに事業内容を刷新して以来3年が経過し、順調に活動領域を広げることができている。

平成25年度は新たに独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）より、高度実践型支援人材育成事業を受託運営した。また、千葉県地域IT化推進協議会のもとでITリテラシー向上対策部会を立ち上げ、山武市教育委員会と連携して小中学校の支援を試行するなどの新たな事業活動にも取り組んだ。

会員の知識・経験・技量の向上と情報の共有・徹底を図るために、平成25年度も定期的に理事会、連絡会兼研修会を開催した。会員数の拡大に務めた結果、正会員数は年度末時点で昨年対比3名増加し、計36名に達している。（その後4月、5月にも入会者があり5月末現在で41名に達した。）(Ⅲ項(1)及び(8)参照)

商工会議所や自治体、教育委員会等への積極的な働きかけを行うべく、平成24年度の活動報告を小冊子に纏め、関係機関やセミナー受講者に積極的に配布した。(Ⅲ項(2)参照)

平成25年度の具体的な事業活動については以下の通りであった。

研修事業活動としては、中小企業経営者を対象として、①情報セキュリティセミナー（各地商工会議所等と連携、4箇所、各1回開催）(Ⅲ項(3)参照)、②IT経営実践セミナー（コラボ産学官千葉支部と連携、1回）を開催し、延べ約70名の参加を得た。

主力事業である中小企業経営力向上の支援活動については、上述の中小企業経営者向けセミナー運営後の個別相談などを通じて支援希望企業の確保に努めた結果、会員が支援した企業数は10件以上（後述の高度実践型支援人材育成事業分を除く）に達している。(Ⅲ項(4)参照)

企業側の支援要請の多いホームページ構築・運営に関しては、本年度も内部研修として「みんなBiz」の操作体験学習会を開催し、会員の「みんなBizアドバイザー」登録を促進した。「みんなBiz」採用企業の支援と各社ホームページ活用による地域経済の発展を目的に構築した「みんなBizちばオンライン」サイトの運営も行っているが、活用度合いが不十分な状態なため、今後コンテンツの見直し、強化と活用方法の見直しを図る考えである。

自治体を対象とする活動としては、津田沼商店街（通称「ワイがや通り」）を中心とする地域の活性化活動に関し、自主運営組織「ワイがや通り活性化委員会」への支援を継続して行っている。さらに多古町の課題である福祉施設 いきいき健康サロン（愛

称「わぁーかちいーと」の利用活性化に関して、運営協議会の活動再開を支援した。(Ⅲ項(5)参照)

また、自治体等からの事業受託の準備として、平成26・27年度に有効な千葉県ならびに千葉県下の52市町村の入札参加資格を取得した。(Ⅲ項(6)参照)

中小機構より受託した平成25年度高度実践型支援人材事業では、11名(うち、正規対象者10名)の企業支援経験の乏しいITコーディネータを対象に、3日間の座学と、研修生ごとに2社ずつの企業を割り当て、経営戦略策定プロセスの現地体験研修を実施し、支援人材の育成に貢献した。研修生からも、効果的な研修であったと高い評価を得ることができた。研修生のうち3名が後に当法人に入会した。(Ⅲ項(7)参照)

昨年度より受託を開始したITコーディネータ資格取得希望者に対する「ケース研修」集合教育(発注元ITCA)については、積極的に開催企画をしたものの、集客に苦しみ、結果として、第3期において船橋情報ビジネス専門学校と共催の形で、6名の受講者を対象に実施したにとどまった。なお、第3期の受講者のうち2名が後に当法人に入会した。(Ⅲ項(8)参照)

会員向けの活動としては、企業支援に関する能力向上と知識拡大のため、月次で情報共有を目的とした全体会議と会員が交代で講師となって多様なテーマで内部研修を実施した。(Ⅲ項(9)参照)

さらに、ITコーディネータを対象に、会員による企業支援の事例を紹介するセミナーを2回開催し、当法人の会員も多数が参加した。(Ⅲ項(10)参照)

また日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)主催の情報セキュリティ指導者育成セミナーを後援した。当法人の会員も約20名が参加し、セキュリティセミナーの講師の資格を得た。(8月28日、於柏商工会議所、受講者73名)

II. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 具体的な事業内容 | (A)当該事業実施日時 (B)当該事業実施場所 (C)従事者の人数 | (D)受益対象者の範囲 (E)人数 | 事業費の金額 (単位:千円) |
|--------|---|---|----------------------|-------------------|
| 経営支援事業 | ・セミナー等で個別相談を受けた企業に対して会員の中から専門家を派遣し、支援した。 ・専門家報酬は公的支援制度等を活用し、企業側の負担の軽減に務めた。 | (A)平成25年4月 ～平成26年3月 (B)各企業 (C)6人 | (D)県内企業 (E)延べ11社 | 0 |
| 研修事業 | ・中小企業向け「情報セキュリティセミナー」 | (A)平成25年12月～26年2月 | (D)経営者等 (E)延約70人 | 0 |

| | | | | |
|------|--|---|--------------------------------------|-------|
| | ・講師はJNSA認定の指導者を任命し、経費をかけない形で実施。 | (B) 各地商工会議所等 (4箇所) (C)延4人 | | |
| 研修事業 | ・コラボ産学官千葉支部「IT経営セミナー」の講師派遣 テーマ:IT経営の実践、ホームページの構築等 | (A)平成26年1月17日 (B)千葉商工会議所 (C)3人 | (D)経営者等 (E)17人 | 56 |
| 研修事業 | ・ITコーディネータを対象として当法人の会員による企業支援の事例報告をテーマとするセミナーを2回開催した。 | (A)平成26年3月1日 平成26年3月15日 (B)海神公民館 船橋情報ビジネス専門学校3号館 (C)延7人 | (D)ITコーディネータ資格を有する者 (E)人 | 66 |
| 受託事業 | ・中小機構「高度実践型支援人材育成事業」 | (A)平成25年6月～平成26年3月 (B)塚田公民館、県内各地 (C)11人 | (D)ITコーディネータ資格保持者 (E)11名 | 1,719 |
| 受託事業 | ・ITCA「新ケース研修事業」 | (A)平成25年12月～平成26年2月 (B)船橋情報ビジネス専門学校 (C)5人 | (D)ITコーディネータ資格取得希望者 (E)6名 | 1,236 |
| 受託事業 | ・千葉県地域IT化推進協議会 ITリテラシ向上対策部会 | (A)平成25年6月～平成26年3月 (B)千葉県、山武市教育委員会 他 (C)5人 | (D)山武市教育委員会 (E)山武市小中学校教職員 約40名 | 203 |
| 受託事業 | ・「ワイがや通り活性化」活動支援 | (A)平成25年4月 ～平成26年3月 (B)習志野市 (C)4人 | (D)習志野市、習志野市住民・団体 (E)不特定多数 | 14 |
| 受託事業 | ・「多古町福祉施設利用活性化」支援 | (A)平成25年6月 ～平成26年3月 (B)多古町 (C)2人 | (D)多古町、多古町住民・団体 (E)不特定多数 | |

| | | | | |
|----------|--------------|--|--|--|
| 相談 事業 | (経営支援事業に含む。) | | | |
|----------|--------------|--|--|--|

(2) その他の事業
なし

Ⅲ. 補足資料

(1) 理事会

理事会は原則月1回の割合で定期的を開催した。決議事項は下表の通り。

なお、総会上程のための臨時理事会（6月29日）のほか、5回のSkypeによる臨時理事会を開催した。

| | 開催日 開催場所 出席理事数 | 決議事項 |
|----|----------------------------|---|
| 1 | 4月20日 海神公民館 5 | 1. ケース研修平成25年度第1期の開催断念に関する事項 |
| 2 | 5月19日 海神公民館 4 | 1. 「ITリテラシ向上対策部会」活動企画書の提示に関する事項 2. 浦安市調査案件への応札に関する事項 |
| 3 | 6月15日 海神公民館 5 | なし |
| 4 | 6月29日（臨時） 船橋市中央公民館 4 | 1. 総会への上程事項に関する事項 2. 平成25年度の運営体制に関する事項 |
| 5 | 7月20日 海神公民館 3 | 1. 中小機構競争参加資格の審査申請に関する事項 2. 中小機構「高度実践型研修の企画・運営」業務への応募に関する事項 3. 新ケース研修平成25年度第2期開催計画の開示に関する事項 4. ちば経営応援隊紹介の小冊子制作に関する事項 |
| 6 | 8月17日 海神公民館 4 | 1. ケース研修平成25年度第2期の開催断念に関する事項 2. 専門家報酬に係る「会計規程」の改訂に関する事項 |
| 7 | 8月24日（臨時） Skype会議 3 | 1. 中小機構高度実践型支援人材育成事業の受託に関する事項 |
| 8 | 9月21日 海神公民館 5 | 1. 高度実践型支援人材育成事業の委託契約締結に関する事項 2. 高度実践型支援人材育成事業に係るスタッフとの雇用契約締結に関する事項 |
| 9 | 10月26日 海神公民館 3 | 1. 高度実践型支援人材育成事業に係る雇用契約の再締結に関する事項 2. 千葉県内自治体への平成26・27年度入札参加資格審査申請に関する事項 |
| 10 | 11月17日 塚田公民館 3 | 1. 浦安市調達支援業務案件の応札に関する事項⇒決議見送り |
| 11 | 11月20日（臨時） Skype会議 3 | 1. 浦安市調達支援業務案件の応札に関する事項（再） |
| 12 | 12月9日 | 1. 浦安市調達支援業務案件の応札に関する事項 |

| | | |
|----|-----------------------------------|--|
| | Skype会議 3 | |
| 13 | 12月21日 海神公民館 3 | 1. ケース研修第3期の単独開催断念に関する事項 2. 浦安市調達支援業務案件の応札に関する事項 3. 多古町福祉施設の利用活性化支援に関する事項 |
| 14 | 1月18日 海神公民館 3 | 1. ケース研修第3期運営の共同受託に関する事項 2. 高度実践型支援人材育成事業成果報告会開催に関する事項 |
| 15 | 2月22日 船橋情報ビジネス 専門学校3号館 4 | 1. ITコーディネータ向けセミナー開催に関する事項 2. 2014年度第1期ケース研修の共催企画に関する事項 |
| 16 | 3月25日（臨時） Skype会議 3 | 1. 四街道市職員向け研修の受託に関する事項 |
| 17 | 3月31日（臨時） Skype会議 3 | 1. ITリテラシ向上対策部会報酬の配分に関する事項 2. 高度支援人材育成事業受託収入の配分に関する事項 3. ケース研修第3期収入の配分に関する事項 |

(2) 広報活動について

(ア)当法人のホームページ

平成23年4月に開設したホームページ (<http://npo-chiba-keiei-oentai.org/>) を継続して運営している。会員による記事の投稿をさらに増やすことが課題である。

(イ)小冊子

当法人の活動記録を残し、自治体、企業等への広報活動に資する目的で、小冊子「特定非営利活動法人ちば経営応援隊 活動の記録 第2報 2012年4月～2013年3月」を1,000部制作した。印刷・製本に要した費用は23,000円。編集長：徳永、編集委員：中山、黒田、齋藤。(9月)

(ウ)取材と記事掲載

週刊BCNに会員の支援活動と当法人の自治体向け活動の記事が掲載された。

- ・名和会員／自治体支援実例（4月18日号、同25日号）
- ・谷内会員／企業支援実例（7月18日号、同25日号）
- ・ワイがや通りの活性化支援（8月12日・19日合併号）
- ・ITリテラシ向上対策部会（8月26日号）

なお、ワイがや通りの活性化活動に関しては、地元紙をはじめ、多くのメディアで取り上げられるようになってきている。

(3) 商工会議所等との連携による経営者向けのセミナー運営について

各地の商工会議所・商工会等と連携し、中小企業経営者層に対して情報セキュリティのテーマを主体にセミナーを開催した。講師はNPO日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）認定の指導者が担当し、経費をかけない形で実施し

た。

また、コラボ産学官千葉支部からの依頼に基づき、千葉商工会議所主催のIT経営セミナーの講師を務め、5件の個別相談に応じた。

| | 開催日 | 開催場所 | テーマ | 従事者 | 参加者 |
|---|--------|-----------------|----------|----------|-----|
| 1 | 12月19日 | 向島法人会 | 情報セキュリティ | 名和 | 20 |
| 2 | 1月17日 | 千葉商工会議所 | IT経営 | 浅井、齋藤、黒田 | 17 |
| 3 | 2月 1日 | NPOテクノサポート（市原市） | 情報セキュリティ | 浅井 | 20 |
| 4 | 2月 6日 | 市川商工会議所 | 情報セキュリティ | 徳永 | 20 |
| 5 | 2月20日 | 船橋商工会議所 | 情報セキュリティ | 飛田 | 10 |

(4) 会員による企業支援について

当法人の会員が平成25年度にご支援した企業と内容は以下の通り。

いずれも国（ミラサポ）、千葉県（専門家派遣事業）などの中小企業支援制度を活用して、企業側の経済的負担の軽減を図っている。

| | 所在地 | 企業 | 業種 | 従事者 | 支援内容 |
|----|------|----|--------|----------|-------------------------|
| 1 | 木更津市 | S社 | 写真館 | 浅井 | 顧客サービス強化 |
| 2 | 袖ヶ浦市 | T社 | 美容室 | 浅井、徳永 | ホームページ開設 |
| 3 | 成田市 | N社 | 清掃業 | 浅井 | ホームページ見直し |
| 4 | 君津市 | P社 | パン製造販売 | 浅井、齋藤 | 経営戦略、マーケティング戦略、ホームページ構築 |
| 5 | 千葉市 | J社 | 食器製造販売 | 浅井、齋藤 | ホームページ刷新 |
| 6 | 千葉市 | E社 | 自動車整備 | 浅井、島村、飛田 | ものづくり補助金申請支援 |
| 7 | 茂原市 | R社 | 整体師 | 浅井 | 経営革新計画支援 |
| 8 | 千葉市 | M社 | 飲食店 | 齋藤、浅井 | 革新的サービス補助金申請支援、経営革新計画支援 |
| 9 | 八千代市 | C社 | 自動車販売 | 齋藤、浅井、黒田 | ホームページ見直し、基幹システム改善、経営戦略 |
| 10 | 八千代市 | K社 | 畳製造業 | 齋藤 | ホームページ刷新 |
| 11 | 浦安市 | I社 | 金属加工業 | 浅井、齋藤 | IT経営力大賞申請支援 |

(5) 地域活性化支援活動について

(ア) ワイがや通り活性化活動支援

ワイがや通り活性化の活動は、平成24年度千葉県連携・協働による地域課題解決モデル事業のひとつとして採択されたことがきっかけとなり、その事業を通じて組成された自主運営組織「ワイがや通り活性化委員会」が中心となって、習志野市からの補助金を受けながら活発に活動を続けている。この活動は、千葉日報（11月25日）、あさまる通信（12月号）に掲載されたことを皮切りに、4月以降もNHK、津田沼ウォーカー、朝日新聞など、続々と各種メディアで取り上げられるようになった。

当法人は平成25年度も同委員会にオブザーブ参加し、助言等を続けている。この活動が活発化していくことは当法人による支援の成功事例として意味のある

ことから、今後もこの形での参加を続ける考えである。平成26年度は、ホームページ運営支援の形で、些少ではあるが、同委員会から業務を受託できる見通しである。

(イ)多古町福祉施設利用活性化支援

平成24年度の千葉県県民交流・文化課交流事業室主催の地域課題解決のためのNPOと市町村の意見交換会を通じて、多古町の福祉施設「いきいき健康サロン多古（愛称：わぁーかちいーと）」の利用活性化を支援すべく、わぁーかちいーと運営協議会に参画し、協議会メンバーの拡大と活発な議論を誘導するとともに、活性化のためのホームページ構築に協力した。

(6) 自治体・教育委員会等への活動について

(ア)千葉県内自治体の競争入札参加

共通電子入札加盟の39自治体（県、38市町）ならびに個別申請した3自治体に「委託業者」入札参加資格を保有していたものの、浦安市以外の案件については、競争入札に参加しなかった。浦安市については以下の7案件に応札したが、いずれも落札はできなかった。

なお、平成26-27年度分として、千葉県ならびに御宿町、神崎町を除く52市町村の自治体の「委託業者」入札参画資格を取得済みである。

【入札参加対象の業種】

「情報処理／インターネット関連業務／IT利活用のコンサルティング」

「調査・計画／世論・住民意識調査／市場・経済調査、環境アセスメント調査、地域計画」

「人材派遣／パソコンインストラクター」

【平成25年度の浦安市の応札案件】

| | |
|-----|-----------------------------|
| 5月 | 浦安市小・中学校保護者及び教員の教育に関する意識調査 |
| 8月 | 児童家庭相談システム調達支援業務委託 |
| 11月 | 浦安市公式ホームページ再構築及びCMS調達支援業務委託 |
| 11月 | 保育システム調達支援業務委託 |
| 12月 | こども福祉関連システム調達支援業務委託 |
| 12月 | 生活保護システム調達支援業務委託 |
| 12月 | 墓地公園・納骨堂管理システム調達支援業務委託 |

(イ)ITリテラシー向上対策部会

千葉県地域IT化推進協議会事務局の千葉県政策企画課地域振興室との意見交換を通じて、当法人が主幹となって、県民のITリテラシー向上を目指した部会を立ち上げ、積極的に活動を行った。（協議会の総会で報告実施）

① 部会メンバー

千葉商科大学、船橋情報ビジネス専門学校、富士通、NTT東日本、千葉測器、山武市教育委員会、印西市、印西市教育委員会、芝山町、千葉県政策企画課、ちば経営応援隊

② 部会の開催

| | 日時 | 場所 | 参加人数 | 主な議題 |
|--------|-------------------------|-------------------|------|---|
| キックオフ | 2013年 6月 6日 15-17時 | 千葉県庁南庁舎 第4会議室 | 12 | ◆部会運営と計画案 ◆自治体・教育委員会アンケート/訪問調査報告 |
| 7月度部会 | 2013年 7月 8日 15-17時 | 千葉県庁南庁舎 第4会議室 | 11 | ◆部会活動目標とITリテラシの定義 ◆教員対応チームの進め方 |
| 10月度部会 | 2013年10月 9日 15-17時 | 千葉県庁南庁舎 第4会議室 | 7 | ◆山武市小中学校教員アンケート結果報告 |
| 11月度部会 | 2013年11月13日 15-17時 | 千葉県庁南庁舎 第4会議室 | 9 | ◆山武市小中学校訪問インタビュー報告 ◆印西市 住民向け情報講座の紹介 |
| 1月度部会 | 2014年 1月28日 15-17時 | 山武市役所 第5会議室 | 11 | ◆山武市 学校支援の内容検討 |
| 3月度部会 | 2014年 3月27日 15時半-17時 | きぼ〜る 13F 特別会議室 | 8 | ◆山武市小学校教員研修の報告 ◆平成25年度ITリテラシ向上対策部会活動総括 |
| | | 延べ参加人数 | 58 | |

③ 具体的なITリテラシ向上対策活動

- ・山武市教職員アンケート 8月
 - 小学校 回答169名/対象209名 回答率80.9%
 - 中学校 回答102名/対象141名 回答率72.3%
 - 小中学校計 回答271名/対象350名 回答率77.4%
- ・学校訪問調査 11月7日
 - 調査対象 松尾小学校、蓮沼中学校、緑海小学校
 - 訪問者 浅井、徳永、齋藤 +山武市教育委員会
- ・学校オンサイト支援 1月15日、1月28日
 - 支援対象 睦岡小学校、南郷小学校
 - 支援者 浅井、徳永、齋藤
- ・教員研修
 - 内容 学校ホームページ、エクセルの活用など
 - 実施場所 南郷小学校 2月13日 約15名 講師：齋藤
 - 睦岡小学校 2月24日 約10名 講師：齋藤

(7) 受託事業「高度実践型支援人材育成研修」の開催・運営について

中小機構より「高度実践型支援人材育成事業」を新規に受託し、11名（内正規研修生10名）の企業支援経験の乏しいITコーディネータを対象に、以下の研修を企画・実施した。

研修生のアンケート結果では、感想で5点満点の4.8、カリキュラムの構成で同4.5と大変好評であった。

なお、3月1日に、本研修の成果報告会をITコーディネータ向けの研修のひとつとして開催した。（詳細後述）

| 研修内容 | | 期間 | 場所 |
|----------------|--|----------------------|-------------------------------|
| 座学 研修 | 経営戦略策定プロセス研修(1日) 経営戦略の策定からIT戦略の策定まで、 体系的な知識を習得する | 2013年10月6日 | 塚田公民館 |
| | コミュニケーション研修(1日) ヒアリングを含め、様々なビジネスの場面で 有効となるコミュニケーションスキルの向上 を目指す | 2013年10月13日 | 塚田公民館 |
| | インターネットマーケティング&プロモーション研修(1 日) マーケティング全般と、4Pを構成する一つで あるプロモーションの学習を通して、課題解決 の手法を身に付ける | 2013年10月20日 | 塚田公民館 |
| 経営 支援 研修 | 実地研修を通して企業支援能力を強化する(6日) 1回 受講生2名、指導者、事務局の4名で実施 1名 3日間×2社(正1社、副1社)の企業訪問 (1社ごとの進め方の例) ヒアリング(経営課題の抽出)⇒成果物(SWOT) プレスト(解決案検討)⇒成果物(クロスSWOT) プレスト(経営戦略検討)⇒成果物(戦略マップ他) ※必要に応じて、Skypeにて成果物等を事前確認 | 2013年11月 ～2014年2月 | 千葉県内(一部 都内)の中小企 業/小規模企業 |

訪問先企業一覧

| 企業 | | | 指導者 | | 研修生 | | 訪問日 | | |
|------|-----|----------|------|------|-----|---|--------|--------|-------|
| 所在地 | 会社名 | 業種 | 企業担当 | 事業担当 | 正 | 副 | 1回目 | 2回目 | 3回目 |
| 松戸市 | M社 | 飲食店 | 飛田 | 杉浦 | B | J | 1月8日 | 1月25日 | 2月7日 |
| 市川市 | M社 | 磁気製品製造加工 | 徳永 | 杉浦 | H | B | 12月5日 | 1月9日 | なし |
| 千葉市 | M社 | 飲食店 | 齋藤 | 浅井 | E | K | 11月28日 | 12月17日 | 2月10日 |
| 匝瑳市 | N社 | 金属加工 | 浅井 | 黒田 | J | C | 11月18日 | 12月16日 | 1月24日 |
| 木更津市 | S社 | 写真館 | 浅井 | 黒田 | G | D | 11月20日 | 1月8日 | 2月24日 |
| 浦安市 | I社 | 金属加工 | 浅井 | 黒田 | K | F | 12月4日 | 1月14日 | 2月4日 |
| 袖ヶ浦市 | S社 | 機械組立加工 | 浅井 | 黒田 | C | E | 11月21日 | 1月15日 | 2月25日 |
| 船橋市 | F社 | シャツ製造業 | 飛田 | 浅井 | A | H | 11月21日 | 12月12日 | 1月23日 |
| 八千代市 | C社 | 教育支援施設 | 稲垣 | 杉浦 | I | A | 11月18日 | 12月10日 | 1月14日 |
| 千葉市 | E社 | 自動車整備 | 飛田 | 杉浦 | F | G | 1月11日 | 1月27日 | 2月16日 |
| 港区 | K社 | 児童福祉 | 飛田 | 杉浦 | D | I | 12月26日 | 1月16日 | 2月7日 |

(8) 受託事業「新ケース研修」の開催・運営について

平成24年度に引き続き、「新ケース研修」の全3期とも開催を計画し、集客力アップを狙って、土曜日のみのコースや、平日のみのコースを計画するなどの工夫を行ったが、残念ながら単独での開催は成立しなかった。

第3期においては、船橋情報ビジネス専門学校との共催の形でようやく最小人数である6名の受講生を確保し、開催に漕ぎ着けた。

平成26年度以降は開催企画に対して登録料が発生することから、開催成立の可能性の高い「共催」を前提として開催企画をしていく考えである。

| 期 | 集合研修の開催（予定）日 集合研修の開催場所 | 受講者数 | 従事者（インストラクタ） 従事者（運営事務） |
|---|--|------|-------------------------------------|
| 1 | 週末（土のみ）コース：5月11日、5月25日、6月1日、6月15日、6月22日、7月6日 | | |
| | 船橋情報ビジネス専門学校 3号館 | — | （成立せず） |
| | TPSキャリアカレッジ 我孫子天王台校 | — | （成立せず） |
| 2 | 平日コース：9月11日、9月25日、10月2日、10月16日、10月23日、11月6日 | | |
| | 船橋情報ビジネス専門学校 3号館 | — | （成立せず） |
| 3 | 平日コース：12月25日、1月15日、1月22日、2月5日、2月12日、2月26日 | | |
| | 船橋情報ビジネス専門学校 3号館 | — | （成立せず） |
| 3 | 週末コース：1月11日、1月25日、1月26日、2月8日、2月9日、2月22日 | | |
| | 船橋情報ビジネス専門学校 3号館 | 6 | ※FJBとの共催 稲垣FJB、徳永、河内FJB、橋本FJB、浅井 |

(9) 内部研修について

会員相互の情報共有と知識・技術の向上のため、原則月1回の割合で連絡会・研修会を定期的に行っている。

| | 開催日 開催場所 | 出席 会員数 | 研修テーマ |
|----|----------------------|-----------|---|
| 1 | 4月20日 海神公民館 | 19 | 1. 公的支援の制度変更 2. アイスブレイク手法の体験学習 |
| 2 | 5月19日 海神公民館 | 18 | 1. IT専門監（県庁）の役割 2. 事例「企業支援実践道場の体験」 |
| 3 | 6月29日（総会） 船橋中央公民館 | 15 | 1. ちば中小企業元気戦略 2. ビジネス創造等支援事業の平成25年度の運用 |
| 4 | 7月20日 海神公民館 | 12 | 1. 多古町活性化支援PJ 2. アジャイル開発 |
| 5 | 8月17日 海神公民館 | 11 | 1. 高度実践型支援人材育成事業 2. 金融機関におけるBCP対策 |
| 6 | 9月21日 海神公民館 | 12 | 1. ミラサポ 2. ビジネスモデルキャンパス |
| 7 | 10月26日 海神公民館 | 11 | 1. 情報セキュリティ研修のレビュー 2. みんなの体験学習 |
| 8 | 11月17日 塚田公民館 | 9 | 1. マイナンバー制度 2. 開業に必要な届出、資金調達 |
| 9 | 12月21日 海神公民館 | 12 | 1. 平成25年度補正予算 2. 消費増税に関する基礎知識 |
| 10 | 1月18日 船橋中央公民館 | 11 | 1. ITリテラシー向上対策部会 2. 事例「外資系企業のIT部門改革」 |

| | | | |
|----|---------------------------|----|---|
| 11 | 2月22日 船橋情報ビジネス専門学校 3号館 | 14 | 1. PGL2.0変革認識フェーズ 2. Webデザイン「あなたらしいHPの作り方」 |
|----|---------------------------|----|---|

(10) ITコーディネータ向け研修について

当法人の会員ならびに姉妹団体であるITコーディネータ千葉ネットワーク会員等のITコーディネータ資質の向上・維持を目的として、以下のセミナーを実施した。

| | 開催日 開催場所 | 出席者数 | 講演テーマ・講演者 |
|---|------------------------------|--|--|
| 1 | 3月1日 海神公民館 | 会員 12 ITC千葉会員 6 一般ITC 11 計 29 | 1. 高度実践型支援人材育成事業に基づく企業支援実習の成果報告会 受講者11名による成果発表 |
| 2 | 3月15日 船橋情報ビジネス専門学校 3号館 | 会員 21 ITC千葉会員 3 一般ITC 5 計 29 | 1. 公的支援制度活用について 理事長 浅井 鉄夫 2. 自治体プロジェクト支援事例 会員 齋藤 謙一郎 3. 高度実践型支援人材育成事業 会員 黒田 弘 受講生代表 2名 4. 企業支援事例：輸入家具販売店（横芝光町） 会員 谷内 剛 |